

子どもを守るパズルの1ピースとして子ども虐待に対応する RIFCR™ (リフカー) in 福岡

～子どもたちのことで何か心配なことに気づいたら～

「この子、誰かに暴力を振るわれているんじゃない?」「あの子、誰かから性的な被害を受けているんじゃない?」「ネグレクトされているんじゃないかしら?」「いじめにあっているんじゃない?」などなど、子どもたちに何か心配なことを感じたとき、私たちはどうすればよいのでしょうか? **被害児を守るためには、第一発見者が最小限のことだけを聞いて、適切な機関につなげ、調査・捜査面接である司法面接で詳細な聴き取りをしてもらうことが大切です。**適切な機関につなげるために、子どもたちから何をどのように聞くべきなのか。通告・通報後に実施される司法面接で子どもたちに被害事実の詳細を語ってもらうためには、最初の聞き取りでどんなことに気をつけなければならないのか。

RIFCR™(リフカー)研修はこれらが実践できるようになる研修プログラムです。

- ※ プログラムの内容 「子どもは性虐待をどのように経験するのか」
「虐待を打ち明けるプロセス」「子どもの性的発達」
「日本の児童保護制度」「RIFCR™ (リフカー) プロトコル」

開催日 **第1回** 2025年 6月21日(土) **第2回** 6月22日(日)

※両日とも同じ内容です。いずれか一日の受講となります。

時間 受付 8:45 / 開始 9:00 / 終了予定 18:20
* 昼食は各自ご用意ください。(近くにコンビニ有)

グーグルマップ URL&QRコード
<https://qr.paps.jp/O9RcK>

会場 福岡県福岡児童相談所等庁舎 2階研修室
春日市原町3丁目1-7 ☎ 092-586-0023
JR春日駅より徒歩約4分
JR鹿児島本線下り JR博多駅からJR春日駅で下車
西鉄大牟田線「春日原駅」より徒歩約13分



講師 **今回のRIFCR™研修は下記のトレーナー養成研修となります。**
神菌 淳司(医師)・一宮 里枝子(弁護士)・矢坂 久美子(児童心理司)
トレーナー養成指導 認定NPO法人チャイルドファーストジャパン
山田 不二子(医師)

応募人数 第1回 **40名** 第2回 **40名** 計 **80名**

対象 市町村要保護児童対策調整機関の関係者、小中高校教諭・養護教諭、
児童養護施設職員、保育士、幼稚園教諭、保健師、看護師など
子どもに関わるすべての専門職の方、および関心のある方

受講料 **4,400円**(税込み) ← 応募方法に記載

応募方法 <https://qr.paps.jp/3YfDo> (QRコード⇒)

応募QRコード



応募〆切 2025年5月9日(金) 正午

受講決定の通知 2025年5月12日(月)に個別にメールでお知らせいたします。
応募多数の場合には職種や経験年数での参加受諾調整させていただきます。基本的にキャンセルは受け付けませんが、日時変更には個別対応させていただきます。

問い合わせ先 一宮 (irieko0928@yahoo.co.jp) 神菌 (kinpedia@mac.com)